成長期待企業のイチオシ！

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

軽い、さびない、倒れない 施主の要望を形にした 手動開閉可能が決め手の門扉

応緑株式会社 大型門扉 HI SPEC-GATE（ハイスペック・ゲート）

「門扉ではなく車両だと考えて造っています」

門扉専門メーカーである同社の河越祥郎社長のこの言葉に、大型門扉製造の極意が語り尽くされています。「従来の大型門扉は鉄鋼構造物の色合いが濃いもので、多くの門扉が重たい、さびる、倒れるという欠点を抱えていました。これを克服しようと開発したのがハイスペック・ゲートです」と経緯を語ります。中でも最大の基本コンセプトは、「電動でありながら、重量の大きい門扉でも全て手動で開閉できること」。災害などによる停電時でも動かせるように、という施主の依頼があるためです。

斜面に施工した門扉は自然に開く弱点を克服

そこで門扉に付いた車輪を載せるレールは水平、垂直方向で誤差0.5ミリ以内の精度に抑えています。その上を走る車輪はレールを左右から捉える両ツバ式。わずかなレールのたわみも捉え、円滑に走るよう設計されています。門扉が軽く動作できることにより、モーターへの負担も軽減し、耐久年数が飛躍的に長くなることも大きな強みです。また、フックを装備することで倒れないように工夫されています。

飛行機の後方、右手に写るのが同社施工の大型門扉

1998年に、川崎重工業明石工場からの依頼で、交通量によって開き具合を3段階に調節できる上に省スペースも可能にした全長24メートルの門扉を手掛けたことで評価を固めました。その後、神戸空港向けに全長45メートルで33トン、岩国空港向けに103メートルで44トンという超大型門扉を次々に手掛け、改良を重ねながら手動を可能にしてきました。また、京都の老舗宇治茶専門店の木製門扉では、坂道のためそのままでは手動門扉が勝手に開いてしまうところをハンドル操作で調整できるようにしました。「依頼は決して断りません。そこで出てくる新たな課題が技術の向上につながっています」と河越社長。

「これからも、レベルの高い使い勝手の良い門扉を造り、門扉の世界をリードし続けていきたいと思います」と意気込んでいます。

◎応緑株式会社の
大型門扉 HI SPEC-GATE（ハイスペック・ゲート）

応緑株式会社／所在地：姫路市京町1-11／**代表取締役社長：**河越祥郎
事業内容：大型門扉の製造・リフォームの施工
TEL 079-224-7501／URL http://www.ohryoku.co.jp/

編集後記

「人のできないことをするのがうちの仕事」と、「成長期待企業のイチオシ！」に登場いただいた応緑の河越社長。大型門扉の仕事が年々増えており、「より安く、より軽く」を目指して、新工場の建設も視野に入れています。

JUMP
明日へ飛躍する企業をサポート
ひょうご産業活性化センター通信
2016年10月号 平成28年9月30日発行
発行人：榎本輝彦　編集人：角　正憲
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
URL http://web.hyogo-iic.ne.jp/
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階
TEL 078-291-8526